

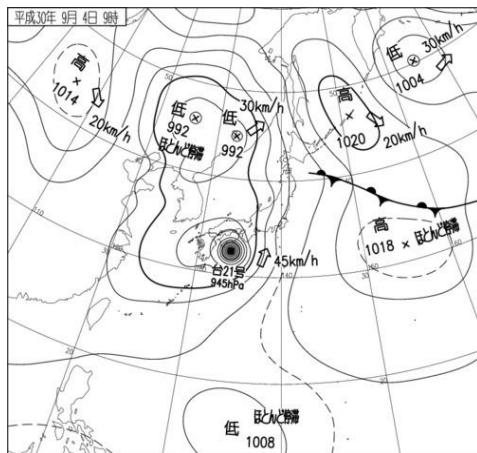
台風21号の被害状況と復旧について

平成31年2月
建設局 公園緑化部

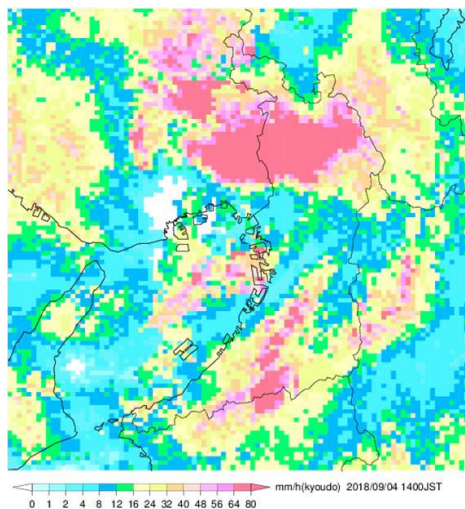
台風21号の概要

- 台風21号は、非常に強い勢力を保ったまま平成30年9月4日12時頃徳島県南部に上陸。その後も北に進み、14時頃には兵庫県神戸市付近に上陸し、15時には日本海海上へ抜けた。
- 大阪府では、4日昼前頃から猛烈な風となり、また、台風の接近に伴って、潮位が急上昇し、過去の最高潮位を超える値を観測。

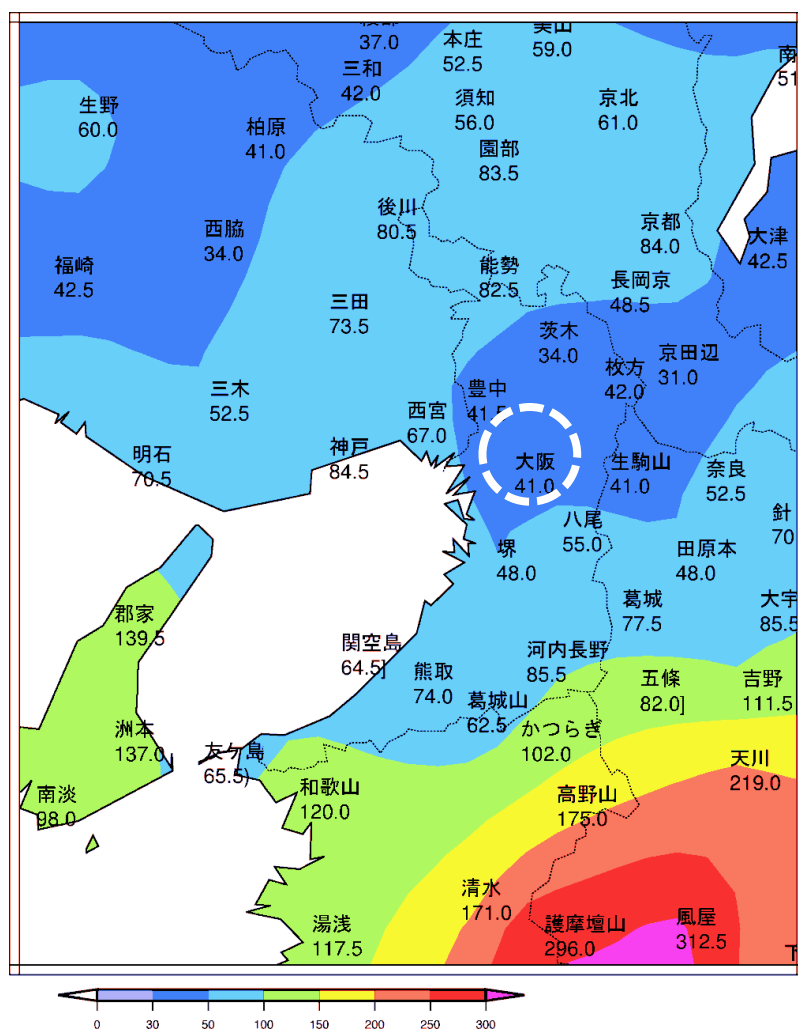
○ 地上天気図（4日9時）



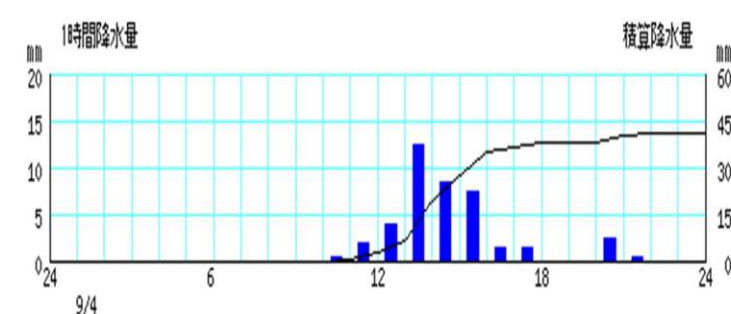
○ レーダー画像（4日14時）



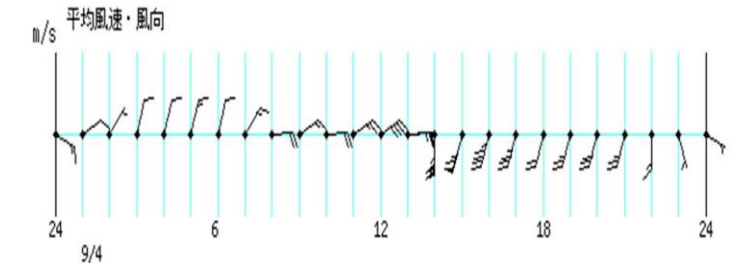
○ アメダス降水量（4日00時～24時）



○ 大阪（大阪市中央区）



■ 観測降水量（観測所：大阪（中央区）
最大時間降水量14.0mm（4日14時22分～）
日降水雨41.0mm（4日0時～24時）



■ 観測風速・風向（観測所：大阪（中央区）
・ **最大瞬間風速 47.4m/s※（4日14時03分）**
※過去に45m/sを超えたのは、1934年と1961年の2回のみ
風向 南南西
・ **最大風速(10分間平均) 27.3m/s(4日14時10分)**
風向 南南西

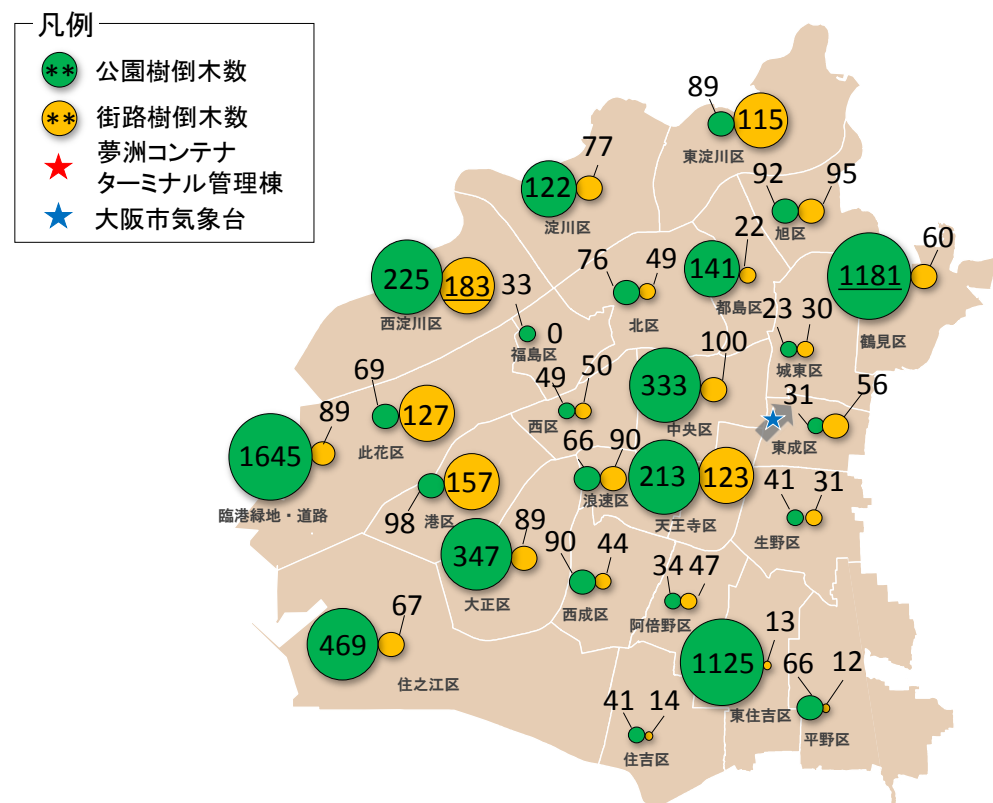
被害の概要

○倒木本数(全体で8,439本)

- ・街路樹: 1,740本(臨港道路89本含む)
- ・公園樹: 6,699本(臨港緑地1,645本含む)

○公園施設の被害箇所

- ・101公園413箇所(主な被害施設: フェンス、公園灯、舗装の損壊など)



市内の公園樹・街路樹の被害状況(倒木)



街路樹の被害状況(中央区:御堂筋)



公園樹の被害状況(大正区:千島公園)



公園施設の被害状況(天王寺区:生玉公園)



公園施設の被害状況(鶴見区:鶴見緑地)

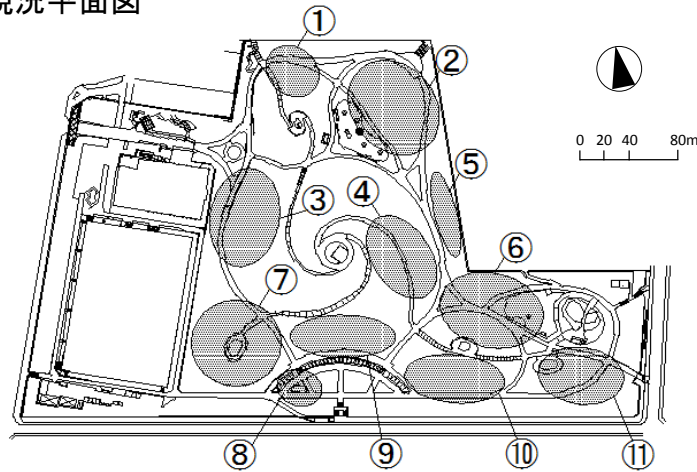
被害の概要

○千島公園(大正区千島2丁目)の樹木の被害状況(倒木)

今回の台風の傾向として、鶴見緑地の山のエリアや千島公園など大公園の斜面地において多くの公園樹がまとまって倒れた

➤ 原因について今後検討していく予定

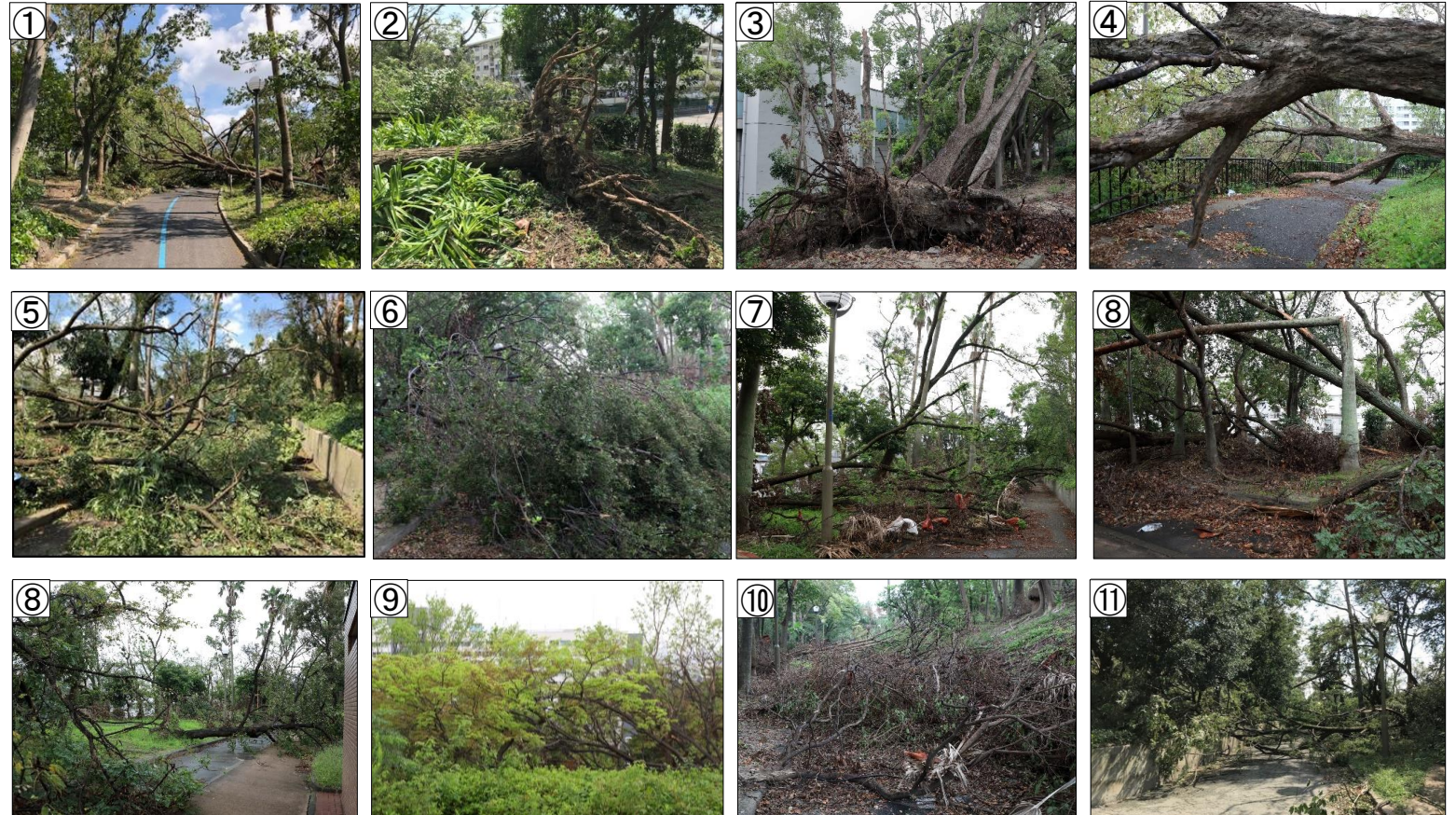
○現況平面図



○航空写真



協力:大阪府立大学大学院 中村准教授



復旧方針と樹木復旧の考え方について

○復旧方針

- 2018年度末に倒木の撤去完了
- 2019年度末に植栽及び施設の復旧完了

○植栽場所及び樹種選定の考え方

(公園樹)

- ・高木の復旧は、将来的に健全な生育に必要なスペース(地下空間を含む)が確保できる場所に行く。
- ・なお、一般的な高木植栽が適さない場所でも、成長の緩やかな樹種や、中低木に変更することで、適正な管理を前提に都市の貴重な緑を確保する工夫を行うとともに、可能な限り地域の声の反映に努める。
- ・但し、越境枝や災害時の倒木により隣地に被害が及ぶ可能性がある場所や、見通しが悪くなるなど、安全確保に支障を来す恐れのある場所には植栽しない。

(街路樹)

- ・交差点付近での視距や視認性を阻害するなど、将来的に交通安全上の支障となるおそれのある場所には植栽しない。
- ・統一感のある美しい街路樹景観を復活させるため、原則として路線で決められた樹種を植栽するが、必要に応じて中低木への変更も可能とする。
- ・高木の植栽については、健全な生育空間の確保を考慮し配置(間隔)を検討する。